

仙台市歴史民俗資料館

年報2020



資料館外観 Exterior view of this museum

仙台市教育委員会・仙台市歴史民俗資料館

ごあいさつ

当館の建物は明治7年(1874)に旧陸軍第二師団歩兵第四連隊兵舎として建造された現存する宮城県内最古の洋風木造建築です。仙台市有形文化財(建造物)に指定されたこの建物は、戦前は旧陸軍の兵舎として、戦後は進駐軍キャンプや東北管区警察学校として活用され、昭和52年(1977)に榴岡公園の整備に伴い1棟だけ保存・修復し、昭和54年11月3日に仙台市歴史民俗資料館として開館しました。改元された令和元年で明治から5つの時代にわたって戦禍や数々の災害にも負けることなく約150年間ここ榴岡の地で人々のくらしを見守り続けてきました。令和2年に入って拡大している新型コロナウイルス感染症の流行により館の運営も影響を受けておりますが、この災禍を乗り越える様子を見守ってくれるものと思います。

仙台市歴史民俗資料館は令和元年に開館40周年を迎え、記念事業として企画展「子どもの世界」「戦争と庶民のくらし5」、特別展「堤焼と堤人形」を開催して収蔵する貴重な資料を数多く紹介することができました。また、秋には「れきみん秋祭り2019～ありがとう40年～」を2日間にわたって盛大に開催し、当日は榴岡公園では神楽や田植踊り・剣舞など無形の民俗芸能を、館内では伝統工芸の職人の技を披露して大勢の市民の皆様楽しんでいただくとともに開館40周年を祝っていただきました。

当館はこの他にも資料の収集に努め、市民の皆様から仙台地方の貴重な資料を数多く寄贈いただき、収蔵資料は令和元年度で92,594点となりました。これらの資料の整理・保存を行うかたわら調査研究事業にも取り組んでいます。さらに市内外の小・中学校、高等学校及び特別支援学校150校以上にご利用いただき、館内見学や「石臼ひき体験」「行灯体験」など昔のくらしを体感する学習を経験していただいております。

職員は現在7名ですが、多様なニーズにお応えするためにサポーターを養成して学校見学の解説や体験学習の支援をいただいております。また、近隣の町内会や市民センター及び諸団体とも連携を図りながら、地域における文化の拠点としての役割も果たすよう運営に努めております。

今後も当館が市民の皆様学習の場、憩いの場、さらには慈しまれる場となることを願い、努力と工夫を積み重ねてまいります。市民の皆様には当館に対し変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年8月

仙台市教育委員会

教育長 佐々木 洋

仙台市歴史民俗資料館

館長 鶴谷 研

目次

資料館概要	1	令和2年度事業計画	15
平成31年度(令和元年度)事業報告	2	1. 資料の収集整理保管事業	15
1. 資料の収集・整理・保管事業	2	2. 展示事業	15
2. 展示事業	2	3. 調査研究事業	17
3. 調査研究事業	5	4. 普及啓発事業	18
4. 普及啓発事業	5	5. 施設管理事業	19
5. 施設管理事業	7	6. 自主事業	19
6. 入館者状況等	8	刊行物ビデオテープ一覧	20
7. 自主事業	8	館利用案内	24
8. 寄贈・購入資料一覧	9	駐車場情報	24
		職員録	

資料館概要

仙台市歴史民俗資料館として保存・活用している本建築物は、昭和53年（1978）6月16日に仙台市有形文化財（建造物）に指定された旧陸軍第二師団歩兵第四連隊兵舎であり、宮城県内最古の洋風木造建築である。

この歩兵第四連隊兵舎は明治7年（1874）9月の完成とみられ、昭和20年（1945）8月まで約70年間陸軍が使用したが、戦後は昭和31年（1956）まで米軍が駐留し、その後は昭和50年（1975）まで東北管区警察学校として使用された。

東北管区警察学校の移転と榴岡公園の整備に伴い、歩兵第四連隊兵舎の多くは昭和52年（1977）までに1棟を残して解体されたが、残された1棟は明治37年（1904）当時の外観構造に復元保存されることとなり、その移築と復元工事は昭和53年（1978）11月1日に着工し、昭和54年（1979）3月31日に竣工した。

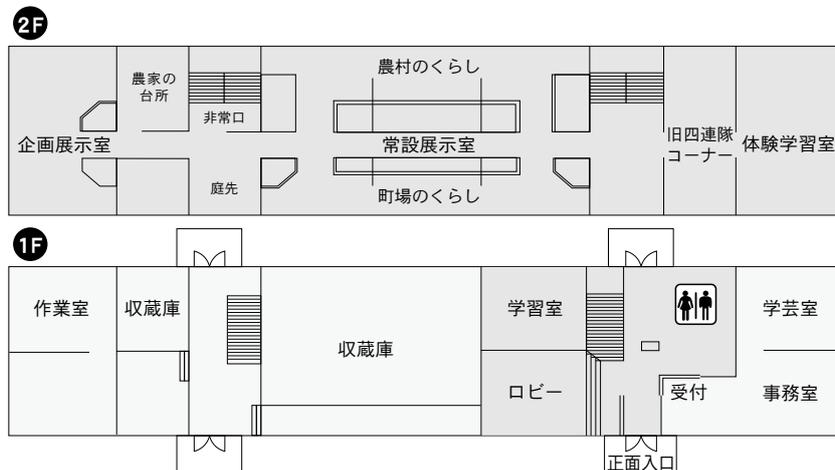
現在、仙台市歴史民俗資料館として使用されている建物は木造二階建寄棟造瓦葺で、安山岩組構造、鉄筋コンクリート布基礎^{ぬのきそ}で、壁は漆喰塗り、建物の角隅にコーナーストーンを装飾し、ガラス入り上げ下げ窓や洋風円柱のポーチなどがみられる瀟洒な建物である。

資料館として機能をもたせるため、館内に展示室、収蔵庫、修復室（現作業室）、会議室（現学習室）、空調設備などを設け、昭和54年（1979）11月3日に仙台市歴史民俗資料館として開館した。平成12年度に補強・改修工事を実施。平成23年（2011）3月11日の東日本大震災では漆喰塗りの壁に内外200か所以上のひび割れが入る被害があったが、構造面では大きな問題はなく復旧工事の後、同年7月9日より再開して現在に至る。

敷地面積	671.34㎡（公園敷地10.2ha）
構造	木造瓦葺2階建，安山岩組構造，鉄筋コンクリート布基礎
建築面積	584.47㎡
延床面積	1,271.37㎡
床面積	1F 574.26㎡ 2F 574.26㎡
屋内施設	2F 展示室（企画展示室75㎡・常設展示室289㎡・体験学習室78㎡），準備室17㎡ 1F 収蔵庫（収蔵庫Ⅰ124㎡・収蔵庫Ⅱ17㎡），学習室38㎡，作業室74㎡ 荷捌室17㎡ 学芸・事務室86㎡，ロビー38㎡
屋外地下機械室	1F 24.57㎡ 2F 98.28㎡

管理運営 仙台市から指定管理者である公益財団法人仙台市市民文化事業団への委託

その他、本館には収蔵施設が少ないので、高砂の向田収蔵庫（約500㎡）と根白石の旧公民館（延面積約120㎡）を収蔵庫として、市文化財課から提供を受け使用している。



▲資料館平面略図（現況）

平成31年度（令和元年度）事業報告

1 資料の収集・整理・保管事業（仙台市指定管理業務）

生業，諸職関連および昭和前期以前の生活道具，教育関連資料，戦時関係資料の収集を行った。平成31年度（令和元年度）の資料受け入れ件数は，寄贈62件，資料4,668点（別表1）である。また平成31年度（令和元年度）の収蔵台帳登録資料数は1,996点で，収蔵資料の登録総点数は92,594点になり，それらの整理作業と資料台帳の電子化等を継続実施した。

図書については，寄贈254冊，購入77冊の合計331冊が台帳に加わり，平成31年度（令和元年度）末での台帳記載は17,524冊となった。

昨年度に引き続き向田収蔵庫における震災後の資料整理・点検作業を行った。

2 展示事業（仙台市指定管理業務）

(1)常設展示

①仙台地方の農具と農家のくらし

田畑を耕す（三本鋤，平鋤，馬耕など）

田を作る（馬鋤，肥樽，田舟など）

稲を育てて米を収穫（苗籠，腰籠，踏車，千歯こき，足踏脱穀機，唐箕など）

稲とまつり（正月の臼伏せなど）

農家の手仕事（はきもの，ミノ，衣服など）

農家の台所（イロリ，カマド，水屋など台所の復元展示）

農家の屋敷まわり（井戸枠，釣瓶，たらい，洗濯板，張板など）

②仙台町場のくらし

仙台市民の職業構成の移り変わり

仙台の商家（味噌醤油業など）

消えゆく手仕事と新しい職人の誕生（足軽屋敷模型，山屋敷象眼など）

家屋の建築と職人（大工，建具道具など）

仙台の鍛冶屋（野鍛冶，鋸鍛冶など）

仙台の下駄屋（下駄職道具，材料，半製品，製品など）

仙台の伝統工芸（堤人形，仙台竿，仙台張子・松川達磨など）

町場の信仰とまつり（仙台七夕和紙，仙台祭絵図など）

町の娯楽・子どもの遊び（映画ちらし，一銭店屋店頭の再現など）

③旧歩兵第四連隊コーナー

旧歩兵第四連隊の内務班生活の一部再現（寝台，銃架，携行品，手箱，軍服，入営・出征関係資料など）

④体験学習室

おりがみ，つぶこ（おはじき），おてだま，あやとり，輪投げ，こま，すごろく，チャカポコ，けん玉などの伝承遊びが体験できる展示を行う。また炊事用具など身近な生活用品の移り変わりがわかる資料展示，仙台の街並みの移り変わりを示す写真展示などを行う。

(2)開館40周年記念 特別展「堤焼と堤人形」

300年以上の歴史を持つ堤焼と伝統工芸品として親しまれてきた堤人形について館蔵資料を中心に展示し、生活の道具あるいは愛玩品として人々の暮らしに深くかかわっていた様子を展示紹介した。また堤焼職人の関善内が残した堤人形の下絵や堤焼の製造工程の絵画資料もあわせて展示し、仙台郊外で作られていた堤焼と堤人形の変遷を明らかにした。

会期 令和元年11月23日(土・祝)～令和2年4月12日(日) 入館者 6,726人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として4月11日(土)、4月12日(日)は休館

①特別展関連 展示解説「堤焼と堤人形」

期日 令和元年11月24日(日)、令和2年1月19日(日)、2月16日(日)
3月21日(土)、4月4日(土)、4月12日(日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として4月12日(日)は中止 参加者 36人

②特別展関連講座「堤焼のおはなし～堤焼の歴史～」

期日 令和元年11月23日(土・祝) 参加者 9人

会場 仙台市歴史民俗資料館 講師 五代目・針生乾馬氏(堤焼乾馬窯)

③特別展関連講座「堤焼のおはなし～堤焼の今～」

期日 令和元年12月14日(土) 参加者 23人

会場 仙台市歴史民俗資料館 講師 五代目・針生乾馬氏(堤焼乾馬窯)

④特別展関連座談会「堤人形の魅力、その美しさ」

期日 令和2年2月8日(土) 参加者 7人

会場 仙台市歴史民俗資料館 案内人 高橋俊秋氏(仙臺庫主宰)

⑤特別展関連体験「堤人形に絵付けをしよう」

期日 令和2年2月29日(土) 参加者 15人

会場 仙台市歴史民俗資料館 講師 佐藤明彦氏(つつみのおひなっこや)

(3)企画展「子どもの世界」

こどもは「七歳までは神のうち」といわれ、幼児死亡率の高かった時代には死と隣り合わせの存在でもあった。そのため子どもの誕生と生育には様々な祈願の行事があった。また、子どもは「ヒト」と「カミ」の仲立ちをする存在とも考えられたため、様々な形で祭りや地域の行事などに参加した。展示では、子どもの誕生や成育にまつわる行事や、祭り、年中行事、遊びなどに関わる民俗資料を展示し、子どもの世界について紹介した。

会期 平成31年4月27日(土)～令和元年7月15日(月・祝) 入館者 9,398人

①企画展関連 展示解説「子どもの世界」

期日 平成31年4月27日(土) 参加者 12人

②企画展関連体験「昔の子どもの道具をさわってみよう、調べよう」

期日 令和元年5月11日(土)、5月18日(土) 参加者 22人

会場 仙台市歴史民俗資料館

③企画展関連講座「郷土玩具からみえる世界」

期日 令和元年6月30日(日) 参加者 10人

会場 仙台市歴史民俗資料館 講師 加藤幸治氏(東北学院大学教授)

(4)開館40周年記念 企画展「戦争と庶民の暮らし5」

仙台地方を中心に戦争と庶民のかかわりについて考えた。軍都仙台の成立、仙台と西南戦争、日清戦争、日露戦争、第1次世界大戦、満洲事変、日中戦争、第2次世界大戦、戦時下の暮らし、米軍占領下など、戦前・戦中・戦後の移り変わりを展示紹介した。

- 会期 令和元年7月27日(土)～11月10日(日) 入館者 11,878人
- ①企画展関連 展示解説「戦争と庶民の暮らし5」
会期 令和元年7月28日(日), 8月31日(土) 参加者 15人
会場 仙台市歴史民俗資料館
- ②企画展関連講座「東北の明治維新と西南戦争」
会期 令和元年9月14日(土) 参加者 42人
会場 仙台市歴史民俗資料館 講師 友田昌宏氏 (大東文化大学非常勤講師)
- ③企画展関連講座「近代日本の戦争と軍馬」
会期 令和元年9月28日(土) 参加者 40人
会場 仙台市歴史民俗資料館 講師 長谷川栄子氏 (みやぎの近現代史を考える会)
- ④企画展関連講座「近代日本の戦争と戦没者の慰霊」
会期 令和元年10月5日(土) 参加者 28人
会場 仙台市歴史民俗資料館 講師 今井昭彦氏 (神奈川大学・群馬大学非常勤講師)
- ⑤企画展関連講座「近代仙台の戦争と戦没者の慰霊」
会期 令和元年11月4日(月・休) 参加者 16人
会場 仙台市歴史民俗資料館 講師 当館学芸員
- ⑥企画展関連講座「近代仙台の戦争と庶民の暮らし」
会期 令和元年11月9日(土) 参加者 22人
会場 仙台市歴史民俗資料館 講師 当館学芸員
- ⑦企画展関連行事「榴ヶ岡周辺の戦争遺跡を歩く」
会期 令和元年8月14日(水), 8月15日(木), 8月16日(金) 参加者 30人
会場 仙台市歴史民俗資料館
- ⑧紙芝居「ぼくたちの学童集団疎開」・「願いを七夕に－仙台空襲物語－」
会期 令和元年7月27日(土), 8月3日(土) 参加者 8人
会場 仙台市歴史民俗資料館 講師 百束たき子氏
- (5)季節展示**
- ①花見
江戸時代からの花見の名勝であった躑躅ヶ岡つつじがおか(現榴岡公園付近)の花見図屏風(複製), 野懸弁当, 花見の絵葉書, 写真などの資料を展示紹介。
会期 平成31年4月6日(土)～令和元年5月6日(月・休) 入館者 8,413人
- ②七夕と盆
明治時代以降盛んになった「仙台七夕祭り」の変遷を, 大正から昭和にかけての写真, 絵葉書等からたどった。また, 盆行事をレプリカなどで紹介。
会期 令和元年7月6日(土)～8月25日(日) 入館者 1,488人
- ③仙台の正月
一年を迎えるための行事お正月。仙台地方のお正月行事について, 写真やレプリカなどを使って紹介。
会期 令和2年1月5日(日)～2月2日(日) 入館者 2,171人
- ④ひな祭り
当館所蔵のひな人形を展示紹介。
会期 令和2年2月22日(土)～3月22日(日) 入館者 750人

(6)被災地関連展示「六郷・七郷・高砂と周辺地域の人々の暮らし」

東日本大震災で失われた被災前の景色と暮らしを紹介。

会期 令和2年3月1日(日)～3月31日(火)

入館者 636人

(7)刊行物の編集・発行

①企画展図録『戦争と庶民の暮らし5』

②特別展図録『堤焼と堤人形』

3 調査研究事業(仙台市指定管理業務)

(1)歴史民俗にかかわる調査研究と報告

①「足元からみる民俗」の継続調査

仙台地域(仙台市内及び旧仙台藩領)を中心に民俗(民間伝承)、近現代の庶民生活にかかわる調査を実施した。

②展示・各種事業に伴う調査研究

③共同調査研究

「みやぎの近現代史を考える会」との共同研究

「みやぎ『青い目の人形』を調査する会」との共同研究

(2)仙台市民俗文化財調査

仙台市が実施する市内の民俗にかかわる調査

(3)刊行物の編集・発行

①調査報告書第38集『足元からみる民俗(28)－失われた伝承・変容する伝承・新たなる伝承－』

②資料集第18冊 『戦勝国一大記念帖・従軍写真師のみた日清戦争』

4 普及啓発事業(仙台市指定管理業務)

(1)資料館サポーター養成講座

上半期講座「資料館の魅力について」

期日 令和元年7月6日(土)

参加者 1人

会場 仙台市歴史民俗資料館

(2)れきみん講座(子ども講座)

①紙芝居「おらいのお正月」

期日 令和2年1月13日(月・祝)

参加者 11人

会場 仙台市歴史民俗資料館

講師 百東たき子氏

②紙芝居「東日本大震災ものがたり」

期日 令和元2年3月7日(土) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として中止

会場 仙台市歴史民俗資料館

講師 百東たき子氏

③紙芝居「宮城の昔話」

期日 令和2年3月14日(土) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として中止

会場 仙台市歴史民俗資料館

講師 百東たき子氏

(3)体験学習

①ゴールデンウィークおもしろ昔たいけん

参加者 6,741人

期間 平成31年4月27日(土)～4月29日(月・祝)、令和元年5月3日(金・祝)～5月6日(月・休)

会場 榴岡公園 仙台市歴史民俗資料館

こままわし、竹とんぼ、竹馬、石臼引きなど昔なつかしいおもちゃや昔の道具を体験。

②夏休みクイズラリー 参加者 98人

期間 令和元年7月20日(土)～8月25日(日) 会場 仙台市歴史民俗資料館

夏休み期間中、小学生、中学生が常設展示や企画展資料を見学しながらクイズに参加する企画。

③たんけん資料館(れきみんバックヤードツアー)

期日 ・令和元年8月10日(土) 参加者 4人

・令和元年8月24日(土) 参加者 3人

・令和元年10月14日(月・祝) 参加者 9人

・令和2年2月22日(土) 参加者 5人

会場 仙台市歴史民俗資料館

学芸員が、展示室や、ふだんは見るできない資料館の「ウラ側」を案内した。

④冬休みクイズラリー 参加者 16人

期間 令和元年12月21日(土)～令和2年1月5日(日) 会場 仙台市歴史民俗資料館

冬休み期間中、小学生、中学生が常設展示や特別展資料を見学しながらクイズに参加する企画。

(4)市および他団体関連事業との連携

①第12回ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」

期日 令和元年10月19日(土) 協力：NPO法人20世紀アーカイブ仙台

会場 仙台市歴史民俗資料館 参加者 10人

②音と映像と写真で振り返る昭和の仙台「クラシカル仙台」

期日 令和元年8月4日(日)、18日(日)、25日(日) 協力：NPO法人20世紀アーカイブ仙台

会場 仙台市歴史民俗資料館 参加者 55人

③歴ネット(仙台歴史ミュージアムネットワーク)

SMMA(仙台・宮城ミュージアム・アライアンス)クロスイベント 歴ネットクイズラリー

期日 令和元年9月1日(日)～令和2年1月31日(金) 参加者 151人

④SMMAクロスイベント「仙台の伝統門松の再現」

期日 令和元年1月5日(日)～令和2年2月2日(日) 参加者 2,171人

⑤SMMAミュージアムユニバース ～すてき・ふしぎ・おもしろい～

期日 令和元年12月13日(金)～令和元年12月15日(日)

会場 せんだいメディアテーク 全体来場者 1,290人

⑥第5回子どもの夢ひろばボレロ「むかしあそび」

期日 令和元年7月27日(土)、28日(日)

会場 日立システムズホール仙台 参加者 2,313人

(5)行事以外の普及啓発事業

①学習室を市民の自主的な学習の場として提供した。また学校見学、団体見学、総合学習、体験学習(別表2)、グループ学習などに対して、当館施設および資料等を活用し職員が対応した。

②「資料館だより」No52の刊行

③ホームページの維持更新

インターネットのホームページを通して利用案内、行事案内など各種情報の提供を行った。

ホームページの年間アクセス件数 32,005件(別表3)

④資料の撮影・掲載 76件 609点(別表4)

⑤資料の貸出 10件 47点(別表5)

質疑応答（レファレンス）

90件（別表6）

⑥博物館実習の受け入れ

学芸員課程の博物館実務実習生受け入れの依頼により、博物館実習を行った。

期間 令和元年8月20日（火）～8月24日（土）

実習参加大学 東北学院大学，東北生活文化大学，尚絅学院大学，宮城学院女子大学，
東北芸術工科大学，石巻専修大学 実習生 13人

⑦職員の講師派遣

8月10日（土）「博物館学シンポジウム」（宮城学院女子大学）参加者 58人

8月30日（金）「あの時はどんな時代だったの！戦争と庶民の暮らし」（広瀬市民センター）
参加者 14人

11月17日（日）「祭り・年中行事となりわいの歴史と文化」（仙台市博物館）
参加者 87人

12月12日（木）「堤焼と堤人形のおはなし」（榴岡図書館）参加者 21人

⑧学校連携事業・出前授業

11月29日（金）原町小学校 受講児童 89人

⑨学校連携事業・職場実習体験

八木山中学校 2人 期間 令和元年8月21日（水）～23日（金）

東仙台中学校 2人 期間 令和元年11月6日（水）～8日（金）

台原中学校 3人 期間 令和元年11月12日（火）～14日（木）

広瀬中学校 3人 期間 令和元年11月20日（水）～22日（金）

⑩社会人職場体験

教員機関研修 0人

⑪仙台市障がい者就労体験実習 2人 期間 令和元年10月3日（木），4日（金）

⑫その他・広報

報道機関，広報情報誌やその他の媒体を利用し，積極的な広報活動を行った。

5 施設管理事業（仙台市指定管理業務）

(1)定例保守

建物・設備の保守点検を通年で実施する。

(2)施設くん蒸

全館くん蒸等を行い，資料の適切な保管に努めた。

くん蒸業務仕様の概要

実施範囲・容積 事務室など管理部門を除く1，2階全域

実施期間 令和元年6月9日（日），10日（月）

令和元年11月17日（日），18日（月）

目的 資料の殺虫，防虫，防カビ処理を行い，適切な保存環境を維持すること。

くん蒸方法 室内空間を特殊ノズルガンで，薬剤（ブンガノン，ライセント）を空間噴霧する。噴霧後4時間以上密閉状態とする。

(3)『年報2019』の刊行

(4)避難訓練

令和2年1月26日（日），文化財防火デーに伴う防火避難訓練 指導：宮城野消防署

6 入館者状況等

(1)入館者状況一覧，入館料収納状況（別紙1，別紙2）

(2)学校利用状況

学年全体で授業の一環として利用される場合と，カリキュラムの中で，児童・生徒の自主研修・総合的な学習の時間の一つとして，班行動で利用される場合がある。

令和元年度の利用は，仙台市内の小学校がのべ97校6,704人，中学校が4校29人，高校が0校0人，特別支援学校が3校9人を数えた。仙台市外の学校の団体での利用は小学校が25校950人，中学校が21校166人，高校が1校26人，である。体験学習91校5,984人，36団体671人，体験388回（石臼191回，行灯196回，外遊び1回）を実施した。

(3)刊行物売上状況

①仙台市歴史民俗資料館刊行物売上（別紙3）

なお，毎月下記により刊行物等頒布状況等を報告した。

- ・仙台市歴史民俗資料館刊行物頒布報告書
- ・仙台市歴史民俗資料館刊行物売上報告

7 自主事業

(1)仙台市歴史民俗資料館開館40周年記念 れきみん秋祭り2019 -ありがとう40年-

①榴岡公園を舞台に，上谷刈の鹿踊剣舞，榊流青麻神楽，生出森八幡神楽，雄勝法印神楽，早池峰岳神楽の上演などを行った。また，館内にて仙台箏笛金具，遠刈田こけしなど伝統工芸職人による実演があった。

期日 令和元年10月26日（土） 参加者合計 2,635人（内，館内入館者 632人）

会場 榴岡公園と仙台市歴史民俗資料館

(2)仙台市歴史民俗資料館開館40周年記念 れきみん秋祭り2019 -ありがとう40年-

①榴岡公園を舞台に，大沢の田植踊，秋保・長袋の田植踊，浅草雑芸団の祝福芸，川前の鹿踊剣舞の上演などを行った。また，館内にて仙台箏笛・指物，仙台箏笛・金具，仙台箏笛・塗り，仙台張子・松川だるまなど各々の職人の技を館内にて実演した。また，チボリ兄弟舎による創作現代紙芝居を上演した。

期日 令和元年11月3日（日・祝） 参加者合計 3,296人（内，館内入館者 1,292人）

(3)伝統芸能実演 猿舞座のさるまわし

期日 令和元年6月9日（日） 参加者 803人

出演 猿舞座 会場 仙台市歴史民俗資料館，榴岡公園

(4)ミュージアムグッズ開発・販売

- ①「昭和八年大日本職業別明細圖」継続販売
- ②「大正十五年地番入仙臺市全圖」継続販売
- ③「昭和4年大日本職業別明細圖」継続販売
- ④「昭和27年仙台市街明細地図」継続販売
- ⑤「昭和22年復興新仙台地図」継続販売
- ⑥「明治13年宮城縣仙臺區全圖」継続販売
- ⑦「昭和16年仙臺市全圖」継続販売
- ⑧「仙台北下絵図（延宝9年（1681）～天和3年）復刻版」継続販売
- ⑨「明治17年仙臺市街繪入明細全圖」販売開始

8 寄贈・購入資料一覧

平成31年度（令和元年度）購入資料 0件

平成31年度（令和元年度）寄贈資料

資料名	点数	資料名	点数
鳥かごほか	2	たこ（亥）ほか	4
安産枕	2	紙袋，紙箱，包装紙ほか	234
明治7年太政官布告書	5	総合文化体系全など	13
子授け人形	2	日本農業年鑑など	395
四戸すみゑ『仙台・農家のくらし』	1	軍人勅諭・勅語・戦陣訓ほか	2
軍服ほか	17	さよなら市電（写真，昭和51年）	1
木製のバス，木琴	2	歴史学研究など	2,197
羽衣鍔，従軍記章	2	手焼きせんべい型など	26
勲章等	10	元寺福室線拡幅工事写真ほか	19
木地コマほか	4	昭和6年北六番丁高等小卒業写真帖ほか	5
堤焼の水がめ	1	第1次大戦後の旧ドイツ帝国紙幣ほか	27
木挽き用のこぎり	3	昭和24年の母子手帳	1
掛け軸ほか	26	『わが青春の譜』（勤労働員の回想）	1
花京院通街路灯完成記念写真ほか	14	木町通翼賛少年団の記録資料	5
昭和42年仙台市地図ほか	17	旧陸軍船舶特幹隊関係資料（海上挺身戦隊）	35
後藤亮子『昭和20年の日本縦断旅行』	1	軍関係写真アルバムほか	21
軍隊関係（野砲兵2連隊）資料ほか	87	旧陸軍軍服・装備品ほか	42
革砥（剃刀用）ほか	33	団扇置きほか	5
軍隊関係写真	15	出征のぼり旗ほか	8
文化財関係書籍ほか	15	軍隊関係資料ほか	525
戦時中のはがき・封筒（手紙）など	22	蚊帳，結納道具一式	3
警防団用の鉄帽	2	モダン用語辞典など	10
軍刀（登録記号番号 宮城県第42253号）	1	郵便切手など	81
昭和15年3月宮城県師範学校卒業記念ほか	3	戦時中写真など	36
平成元年の七夕写真ほか	104	卒業記念写真帖など	88
SPレコード「第二師団凱旋歌」	1	酒勾瓶	3
炊飯器	1	堤人形（十二支）	12
演劇ポスター・ブロマイド等	15	仙台放送局朗読文『夜鶴の声・焼跡の慈音』	1
お雛様一式	1	「大東亜戦争記念報国絵葉書」	1
『主婦之友』ほか	3	七郷地区の田舟ほか	16
丸光五月人形リーフレット	3	平成31年度（令和元年度）寄贈資料総数（62件）	4,668点
支那事変功績証など	436		



企画展「子どもの世界」展示風景



自主事業「猿舞座のさるまわし」上演風景



企画展「戦争と庶民の暮らし5」展示風景



イベント「榴ヶ岡の戦争遺跡を歩く」実施風景



企画展「堤焼と堤人形」展示風景



自主事業「れきみん秋祭り2019」上演風景

(別表1)
月別寄贈資料数

月	件	点数
4	5	12
5	4	31
6	11	216
7	6	133
8	7	463
9	2	1,147
10	3	398
11	1	1,297
12	13	720
1	1	3
2	5	218
3	4	30
計	62	4,668

(別表2)
月別体験学習校及び回数

月	校	回数
4	0	0
5	1	1
6	0	0
7	1	1
8	1	2
9	10	34
10	8	32
11	25	110
12	19	93
1	17	74
2	9	41
3	0	0
計	91	388

(別表3)
月別ホームページアクセス件数

月	件
4	2,375
5	2,210
6	2,190
7	2,322
8	2,709
9	2,223
10	2,969
11	2,964
12	3,013
1	3,856
2	3,380
3	1,794
計	32,005

(別表4)
月別資料撮影・掲載許可件数

月	件	点数
4	4	9
5	6	14
6	8	50
7	11	69
8	6	30
9	5	10
10	4	31
11	6	39
12	7	187
1	8	112
2	7	42
3	4	16
計	76	609

(別表5)
月別資料貸出数

月	件	点数
4	1	1
5	0	0
6	2	4
7	0	0
8	1	6
9	0	0
10	2	23
11	0	0
12	0	0
1	3	10
2	0	0
3	1	3
計	10	47

(別表6)
月別レファレンス件数

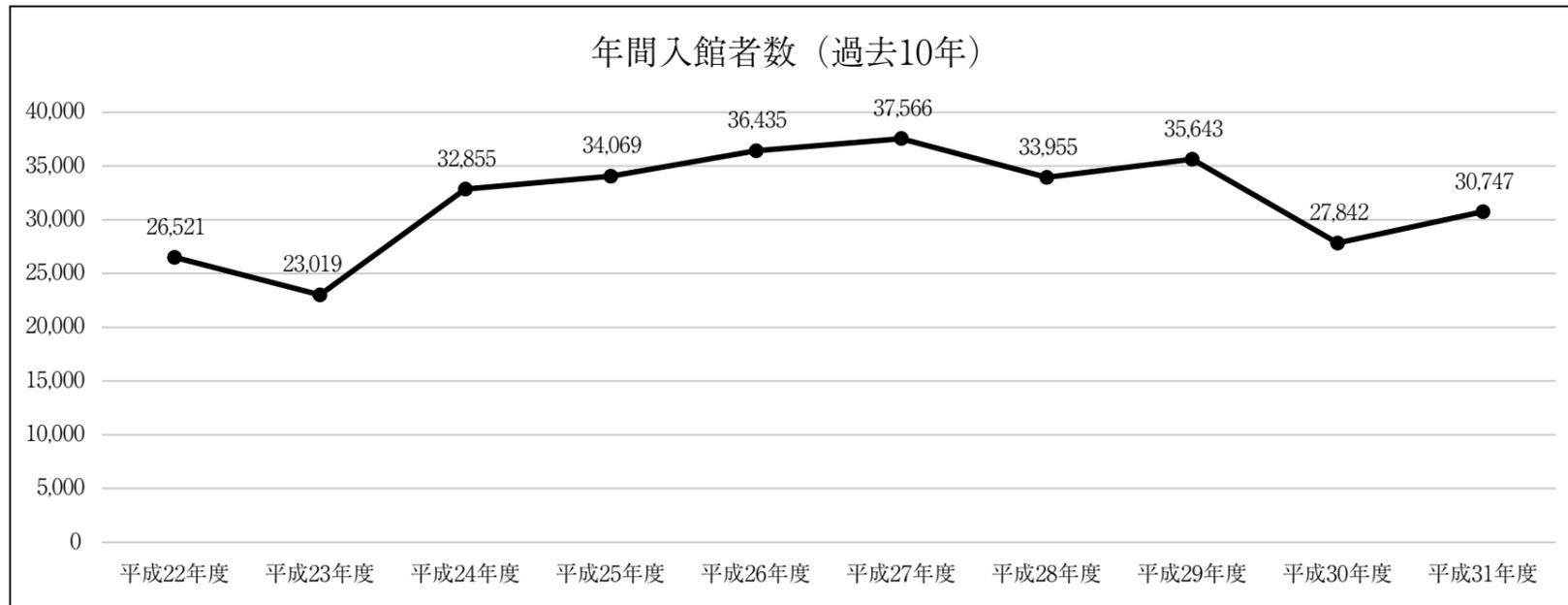
月	件
4	8
5	6
6	6
7	6
8	14
9	10
10	6
11	8
12	4
1	6
2	10
3	6
計	90

平成31年度(令和元年度) 年間 仙台市歴史民俗資料館入館料収納状況調

(単位：円)

区分 月	個人			団体			観光国際協会			事業団友の会			一日乗車券			5 割 減 免			仙台市職員互助会			宮城県職員互助会			計
	一般・大学生	高校生	小・中学生	一般・大学生	高校生	小・中学生	一般・大学生	高校生	小・中学生	一般	高校生	小・中学生	一般	高校生	小・中学生	一般・大学生	高校生	小・中学生	一般・大学生	高校生	小・中学生	一般・大学生	高校生	小・中学生	
4	162,240	2,520	4,080	11,780	0	0	0	0	0	0	0	0	570	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	181,190
5	84,960	1,620	8,040	380	0	9,180	0	0	0	0	0	0	570	0	0	0	0	0	720	0	0	0	0	0	105,470
6	54,720	360	4,200	5,700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64,980
7	69,600	7,020	2,760	6,080	0	0	0	0	0	190	0	0	380	0	0	0	0	0	240	0	0	0	0	0	86,270
8	95,520	4,140	1,440	0	0	0	0	0	0	190	0	0	380	0	0	0	0	0	480	0	0	0	0	0	102,150
9	68,400	900	4,080	1,140	0	8,460	190	0	0	0	0	0	1,140	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	84,310
10	54,960	1,080	1,560	1,520	0	13,590	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	480	0	0	73,190
11	84,240	1,440	0	1,520	0	9,540	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240	0	0	0	0	0	0	96,980
12	36,000	180	240	0	0	0	0	0	0	0	0	0	190	0	0	0	0	240	0	0	0	0	0	0	36,850
1	58,320	360	720	760	0	0	0	0	0	0	0	0	190	0	0	0	0	240	0	0	0	0	0	0	60,590
2	62,400	540	0	6,080	0	0	0	0	0	190	0	0	0	0	0	0	0	1,680	0	0	0	0	0	0	70,890
3	49,200	540	720	0	0	0	0	0	0	0	0	0	190	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,650
計	880,560	20,700	27,840	34,960	0	40,770	190	0	0	570	0	0	3,610	0	0	0	0	3,840	0	0	480	0	0	0	1,013,520

科目	枚数	金額(円)	
個人	一般・大学生	3,669	880,560
	高校生	115	20,700
	小・中学生	232	27,840
団体	一般・大学生	184	34,960
	高校生	0	0
	小・中学生	453	40,770
観光国際協会	一般・大学生	1	190
	高校生	0	0
	小・中学生	0	0
事業団友の会	一般	3	570
	高校生	0	0
	小・中学生	0	0
一日乗車券	一般	19	3,610
	高校生	0	0
	小・中学生	0	0
5割減免	一般・大学生	0	0
	高校生	0	0
	小・中学生	0	0
仙台市職員互助会	一般・大学生	16	3,840
	高校生	0	0
	小・中学生	0	0
宮城県職員互助会	一般・大学生	2	480
	高校生	0	0
	小・中学生	0	0
合計	4,694	1,013,520	



令和2年度事業計画

1 資料の収集・整理・保管事業（仙台市指定管理業務）

資料の収集は、常設展示、企画展示に関連したものを主要な対象とする。既存のものも含め、収集した資料は、迅速に適切な整理を実施する。

- (1)資料の収集・整理・保管
- (2)資料の保存管理、くん蒸

2 展示事業（仙台市指定管理業務）

(1)常設展示

- ①仙台地方の農具と農家の暮らし
 - 田畑を耕す（三本鋤、平鋤、馬耕など）
 - 田を作る（馬鋤、肥樽、田舟など）
 - 稲を育てて米を収穫（苗籠、腰籠、踏車、千歯こき、足踏脱穀機、唐箕など）
 - 稲とまつり（正月の臼伏せなど）
 - 農家の手仕事（はきもの、ミノ、衣服など）
 - 農家の台所（イロリ、カマド、水屋など台所の復元展示）
 - 農家の屋敷まわり（井戸杵、釣瓶、たらい、洗濯板、張板など）
- ②仙台町場の暮らし
 - 仙台市民の職業構成の移り変わり
 - 仙台の商家（味噌醤油業など）
 - 消えゆく手仕事と新しい職人の誕生（足軽屋敷模型、山屋敷象眼など）
 - 家屋の建築と職人（大工、建具道具など）
 - 仙台の鍛冶屋（野鍛冶、鋸鍛冶など）
 - 仙台の下駄屋（下駄職道具、材料、半製品、製品など）
 - 仙台の伝統工芸（堤人形、仙台竿、仙台張子・松川達磨など）
 - 町場の信仰とまつり（仙台七夕和紙、仙台祭絵図など）
 - 町の娯楽・子どもの遊び（映画ちらし、一銭店屋店頭の再現など）
- ③旧歩兵第四連隊コーナー
 - 旧歩兵第四連隊の内務班生活の一部再現（寝台、銃架、携行品、手箱、軍服、入営・出征関係資料など）
- ④体験学習室
 - おりがみ、つぶこ（おはじき）、おてだま、あやとり、輪投げ、こま、すごろく、チャカポコ、けん玉などの伝承遊びが体験できる展示を行う。また炊事用具など身近な生活用具の移り変わりがわかる資料展示、仙台の街並みの移り変わりを示す写真展示などを行う。

(2)特別展「仙台の災害～天災は忘れたころに」（仮称）

ヤマセなどの天災による飢饉をはじめ、仙台地方は地震や洪水、火災などの災害たびたび悩まされてきた。この展示では会期中に東日本大震災から10年を迎えるにあたり、東北地方を全般に見通しながら、旧仙台藩領を中心として江戸時代から現代に至るさまざまな災害に対する

備えや対策、信仰などについて考えていく。関連行事は展示解説、講座を行う。

会期 令和2年11月14日(土)～令和3年4月11日(日)

①特別展関連 展示解説

期日 令和2年11月14日(土)、令和3年1月9日(土)、2月14日(日)、3月28日(日)、
4月3日(土)、4月11日(日)

会場 仙台市歴史民俗資料館

②特別展関連講座「江戸時代の飢饉のしくみ」

期日 令和3年1月23日(土) 講師 菊池勇夫氏(宮城学院女子大学名誉教授)

会場 仙台市歴史民俗資料館

③特別展関連講座「飢饉を生き抜いた人々の姿」

期日 令和3年2月13日(土) 講師 菊池勇夫氏(宮城学院女子大学名誉教授)

会場 仙台市歴史民俗資料館

④特別展関連体験「江戸時代後期の災害」(仮称)

期日 令和2年11月21日(土) 講師 佐藤大介氏(東北大学災害科学国際研究所准教授)

会場 仙台市歴史民俗資料館

⑤特別展関連体験「近代日本の感染症」(仮称)

期日 令和3年3月20日(土・祝) 講師 川内淳史氏(東北大学災害科学国際研究所准教授)

会場 仙台市歴史民俗資料館

(3)企画展「オールドグラフィック～近代仙台のメディア文化～」

グラフィックとは写真・絵画などを用いて視覚に訴える印刷物など、メディアとは情報媒体などのこと。たとえば、新聞、雑誌、チラシ、写真、絵葉書など、私たちの生活の中に身近に存在するものである。この展示では、仙台地方を中心に幕末・明治時代以降から、昭和初期、戦後、現代にかけて発行されたオールドグラフィックを通して、近代仙台のメディア文化の移り変わりを明らかにし、その歴史的役割を考えていく。関連行事は展示解説、講座などを行う。

会期 令和2年4月25日(土)～令和2年7月5日(日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として4月11日(土)～5月17日(日)まで休館につき5月19日(火)より開催

①企画展関連 展示解説

期日 令和2年5月9日(土)、5月23日(土)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として4月11日(土)～5月17日(日)まで休館につき5月9日(土)は中止

会場 仙台市歴史民俗資料館

②企画展関連体験「オールドグラフィックを見てみよう、さわってみよう」

期日 令和2年6月6日(土)、6月20日(土)

会場 仙台市歴史民俗資料館

③企画展関連講座「オールドグラフィック～近代仙台のメディア文化～」

期日 令和2年7月4日(土) 講師 当館学芸員

会場 仙台市歴史民俗資料館

(4)企画展「わらと生活」

「わら(藁)」とは、稲、麦などの茎を乾燥したものである。昭和30年代までは、わらは衣食住、交易や交通、あるいは信仰や祭りなど、人々の生活に欠かすことのできないものとして、さまざまところで使われてきた。そこには実用的な機能や役割とともに、生活美や民芸としても評価されてきた側面がある。この展示では、わら製品を中心に民衆の生活文化について紹介する。関連行事は展示解説、講座などを行う。

会期 令和2年7月18日(土)～11月3日(火・祝)

①企画展関連 展示解説

期日 令和2年7月18日(土), 8月2日(日) 会場 仙台市歴史民俗資料館

②企画展関連講座「藁と生活—藁の文化のあたたかさを伝えよう—」

期日 令和2年8月30日(日) 講師 宮崎清氏(千葉大学名誉教授)

会場 仙台市歴史民俗資料館

③企画展関連講座「昼業の観点からみたわら」

期日 令和2年9月20日(日) 講師 佐々木正悦氏(株式会社和楽会長)

会場 仙台市歴史民俗資料館

④企画展関連体験「わら製品をさわってみよう」

期日 令和2年8月16日(日) 会場 仙台市歴史民俗資料館

⑤企画展関連体験「縄織いをしてみよう」

期日 令和2年10月4日(日) 会場 仙台市歴史民俗資料館

(5)季節展示

①花見

江戸時代からの花見の名勝であった躑躅ヶ岡(現榴岡公園付近)の花見図屏風(複製), 野懸弁当, 花見の絵葉書, 写真などの資料を展示紹介。

会期 令和2年4月4日(土)～令和元年5月6日(水・休)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として4月11日(土)以降は中止

②七夕と盆

明治時代以降盛んになった「仙台七夕祭り」の変遷を, 大正から昭和にかけての写真, 絵葉書等からたどる。また, 盆棚を復元して紹介。

会期 令和元年7月4日(土)～8月23日(日)

③仙台の正月

一年を迎えるための行事お正月。仙台地方のお正月行事について, 仙台地方の門松や年越しの膳, 元朝の膳のレプリカで紹介。

会期 令和3年1月5日(火)～1月31日(日)

④ひな祭り

当館所蔵のひな人形を展示紹介。

会期 令和3年2月20日(土)～3月21日(日)

(6)被災地関連展示

東日本大震災で失われた被災前の景色とくらしを紹介。

会期 令和3年3月2日(火)～3月31日(水)

3 調査研究事業(仙台市指定管理業務)

(1)歴史民俗にかかわる調査研究と報告

仙台地域(仙台市内及び旧仙台藩領)を中心に, 民俗(民間伝承), 近現代の庶民生活にかかわる調査を実施するとともに, 必要に応じて専門家の協力を得る。

①「足元からみる民俗」の継続調査, 調査報告書第39集「足元からみる民俗(29)－失われた伝承・変容する伝承・新たな伝承－」の刊行

②展示・各種事業に伴う調査研究

③共同調査研究

「みやぎの近現代史を考える会」との共同調査研究

「みやぎ『青い目の人形』を調査する会」との共同調査研究

(2)仙市民俗文化財調査

仙台市が実施する市内の民俗にかかわる調査に参加し、報告書等を執筆・提出する。

(3)館蔵資料の調査及び報告

館蔵資料の公開・活用のための調査研究と資料集第19冊の編集・刊行

4 普及啓発事業（仙台市指定管理業務）

(1)資料館サポーター養成講座「資料館の魅力について」

期日 令和2年7月11日（土）

会場 仙台市歴史民俗資料館

(2)れきみん講座（子ども講座）

①紙芝居「ぼくたちの学童集団疎開」, 「願いを七夕に～仙台空襲物語」

期日 令和2年7月25日（土）

会場 仙台市歴史民俗資料館

②紙芝居「おらいのお正月」

期日 令和3年1月16日（土）

会場 仙台市歴史民俗資料館

③紙芝居「東日本大震災ものがたり」

期日 令和3年3月6日（土）

会場 仙台市歴史民俗資料館

④紙芝居「宮城の昔話」

期日 令和2年3月13日（土）

会場 仙台市歴史民俗資料館

(3)体験学習

①ゴールデンウィークおもしろ昔たいけん

期間 第1部 令和2年4月25日（土）、4月26日（日）、4月29日（水・休）

第2部 令和2年5月2日（土）～6日（水・休） 会場 榴岡公園と仙台市歴史民俗資料館

こままわし、竹とんぼ、竹馬、石臼引き、水鉄砲など昔なつかしいおもちゃや昔の道具を体験

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として4月11日（土）～5月18日（月）まで休館につき中止

②夏のクイズラリー

期間 令和2年7月18日（土）～8月25日（火）

会場 仙台市歴史民俗資料館

夏休み期間中、小学生、中学生が常設展示や企画展資料を見学しながらクイズに参加する企画

③たんけん資料館（れきみんバックヤード・ツアー）

期日 令和2年8月8日（土）、8月13日（木）、10月10日（土）、令和3年2月27日（土）

会場 仙台市歴史民俗資料館

学芸員が、展示室やふだんは見るできない資料館の「ウラ側」を案内する

④冬のクイズラリー

期間 令和2年12月19日（土）～令和3年1月6日（水）

会場 仙台市歴史民俗資料館

冬休み期間中、小学生、中学生が常設展示や特別展資料を見学しながらクイズに参加する企画

(4)行事以外の普及啓発事業

①学習室を市民の自主的な学習の場として提供。また学校見学、団体見学、総合的な学習、体験学習、グループ学習などの来館利用に対しては、必要に応じて当館施設及び資料等を活用して職員が対応。

②市内小学校や近隣町内会との情報交換

- ③「資料館だより」No.53の刊行
 - ④ホームページの公開と更新
 - ⑤資料の撮影・掲載
 - ⑥資料の貸し出し
 - ⑦解説、質疑応答
 - ⑧博物館実習の受入れ
 - ⑨講師等の派遣
 - ⑩イベント案内チラシの作成など広報その他
- (5)市および他団体関連事業との連携
- ①第13回ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」
期日 令和2年10月17日(土) 会場 仙台市歴史民俗資料館

5 施設管理事業（仙台市指定管理業務）

- (1)定例保守
建物・設備の保守点検を通年で実施する。
- (2)施設くん蒸
年に2回、全館くん蒸を実施する。
- (3)『年報2020』の刊行

6 自主事業

- (1)れきみん秋祭り2020
榴岡公園を舞台に神楽や田植踊などの伝統芸能や職人技などの無形の芸術文化を紹介する。
期日 令和2年10月24日(土) 会場 榴岡公園と仙台市歴史民俗資料館
令和2年11月3日(火・祝) 会場 仙台市歴史民俗資料館
※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として両日とも中止
- (2)猿舞座のさるまわし
期日 令和2年6月7日(日) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として中止
- (3)「れきみん箱」の貸し出し
なつかしい生活道具を「れきみん箱」として貸し出す。
- (4)ミュージアムグッズ開発・販売
 - ①「昭和八年大日本職業別明細圖」継続販売
 - ②「大正十五年地番入仙臺市全圖」継続販売
 - ③「昭和4年大日本職業別明細圖」継続販売
 - ④「昭和27年仙台市街明細地図」継続販売
 - ⑤「昭和22年復興新仙台地図」継続販売
 - ⑥「明治13年宮城縣仙臺區全圖」継続販売
 - ⑦「昭和16年仙臺市全圖」継続販売
 - ⑧「仙台城下絵図(延宝9年(1681)～天和3年)復刻版」継続販売
 - ⑨「明治17年仙臺市街繪入明細全圖」継続販売
 - ⑩「map of SENDAI」販売開始

刊行物等一覧

調査報告書、図録、資料集などの刊行物は、下記のとおりです。閲覧をご希望の方は、お申し付けください。また残部のあるものは、頒布もしています。

調 査 報 告 書

- 第1集『仙台市坪沼の民俗』（品切れ） 昭和55年3月
- 第2集『仙台市荒浜の民俗』（品切れ） 昭和56年3月
- 第3集『榴岡と宮城野の民俗』（品切れ） 昭和57年3月
- 第4集『河原町と南材木町周辺の民俗』（品切れ） 昭和58年3月
- 第5集『八幡町とその周辺の民俗』（品切れ） 昭和59年3月
- 第6集『堤町周辺の民俗』（品切れ） 昭和60年3月
- 第7集『御譜代町の生業－職人と商人－（上）』 昭和61年3月
- 第8集『御譜代町の生業－職人と商人－（下）』 昭和62年3月
- 『広瀬川流域の民俗－中間報告Ⅰ－』（品切れ） 昭和63年3月
- 『広瀬川流域の民俗－中間報告Ⅱ－』 平成1年3月
- 第9集『広瀬川流域の民俗』（品切れ） 平成2年3月31日
- 第10集『川前鹿踊・剣舞の伝書ほか』 平成3年3月31日
- 第11集『足元からみる民俗』 平成4年3月31日
- 第12集『足元からみる民俗（2）』 平成5年3月31日
- 第13集『足元からみる民俗（3）』（品切れ） 平成6年3月31日
- 第14集『足元からみる民俗（4）』 平成7年3月31日
- 第15集『足元からみる民俗（5）』 平成8年3月31日
- 第16集『足元からみる民俗（6）』（品切れ） 平成9年3月31日
- 第17集『足元からみる民俗（7）』（品切れ） 平成10年3月31日
- 第18集『足元からみる民俗（8）』（品切れ） 平成11年3月31日
- 第19集『足元からみる民俗（9）』（品切れ） 平成12年3月31日
- 第20集『足元からみる民俗（10）』（品切れ） 平成14年3月31日
- 第21集『足元からみる民俗（11）小特集・祭礼と年中行事』（品切れ） 平成15年3月31日
- 第22集『足元からみる民俗（12）小特集・戦争と庶民の暮らし』 平成16年3月31日
- 第23集『足元からみる民俗（13）』 平成17年3月31日
- 第24集『足元からみる民俗（14）』 平成18年3月31日
- 第25集『足元からみる民俗（15）』 平成19年3月31日
- 第26集『足元からみる民俗（16）』 平成20年3月31日
- 第27集『足元からみる民俗（17）』（品切れ） 平成21年3月31日
- 第28集『足元からみる民俗（18）』 平成22年3月31日
- 第29集『足元からみる民俗（19）』 平成23年3月31日
- 第30集『足元からみる民俗（20）』 平成24年3月31日
- 第31集『足元からみる民俗（21）』（品切れ） 平成25年3月31日
- 第32集『足元からみる民俗（22）』 平成26年3月31日
- 第33集『足元からみる民俗（23）』 平成27年3月31日
- 第34集『足元からみる民俗（24）』 平成28年3月31日
- 第35集『足元からみる民俗（25）』 平成29年3月31日

第36集『足元からみる民俗(26)』(品切れ) 平成30年3月31日

第37集『足元からみる民俗(27)』 平成31年3月31日

第38集『足元からみる民俗(28)』 令和2年3月31日

目 録

『土と炎の芸術－仙台堤焼と堤人形－』(品切れ) 昭和56年4月1日

『仙台の考古展』(品切れ) 昭和56年8月1日

『庶民の祈りと暮らし－宮城の民間信仰－』(品切れ) 昭和59年7月

『仙台 山のくらし海のくらし－坪沼と荒浜－』(品切れ) 昭和61年7月19日

『わらと生活』(品切れ) 昭和62年6月21日

『宮城町のくらし－流木の里を訪ねて－』 昭和63年10月30日

『働くものと道具展』(品切れ) 平成1年10月29日

『広瀬川流域の民俗』 平成2年9月2日

『礎の人々－仙台地方の農具と農家のくらし－』 平成4年2月20日

『いつか見た街・人・暮らし－写真・絵葉書で見る仙台(1)－』(品切れ) 平成5年3月20日

『仙台箆筒－木地呂塗り－』(品切れ) 平成5年7月6日

『竹とくらし』 平成6年6月28日

『祝いの日々－仙台地方の年中行事・正月と盆－』(品切れ) 平成7年7月29日

『せんだい諸職づくし』(品切れ) 平成8年7月16日

『くらしの中のあかり』 平成9年6月29日

『吉祥大吉－仙台地方の伝承切紙－』(品切れ) 平成10年3月31日

『なつかし仙台－いつか見た街・人・くらし－』(品切れ) 平成10年7月5日

『なつかし宮城－昭和の街・人・暮らし－』(非売品) 平成11年4月16日

『頭痛・肩こり・風邪・腹痛－民間療法の世界－』(品切れ) 平成12年3月31日

『教科書でたどる学都仙台』 平成13年4月28日

『戦争と庶民のくらし』(品切れ) 平成13年7月29日

『暮らしのしくみ研究所』 平成13年12月1日

『虫と人のくらし』 平成14年3月31日

『戦争と庶民のくらし2』(品切れ) 平成14年7月20日

『祭礼と年中行事』(品切れ) 平成15年1月5日

『織機と織布』 平成15年5月25日

『はきものの民俗』 平成15年11月16日

『スポーツ・せんだい－身体と民俗－』 平成16年5月23日

『藁の民俗』 平成16年11月14日

『あきないの民俗－看板・引札・ちらし－』 平成17年6月18日

『木とくらししたころ』 平成17年11月12日

『食卓のある風景』(品切れ) 平成18年6月24日

『なつかし仙台2－いつか見た街・人・暮らし－』 平成18年11月18日

『あそびの図鑑』(品切れ) 平成19年11月17日

ガイドブック『仙台の戦争遺跡』 平成20年10月4日

『戦争と庶民のくらし3』(品切れ) 平成20年6月21日

『人は何を思い、何を食べ、何を祈ってきたのか～ハレとケの食事～』(品切れ) 平成21年1月6日

『祈りの万華鏡～絵馬展～』（品切れ）平成21年6月27日
『せんだい職人づくり』平成21年11月21日
ガイドブック『仙台の病にまつわる民間信仰』（品切れ）平成22年9月11日
『おばあちゃんの知恵袋～古くて新しい生活の知恵～』（品切れ）平成22年11月20日
『仙台古地図の旅』（品切れ）平成23年7月9日
『昭和の仙台・街とくらし』（品切れ）平成23年11月19日
『日々の装い』（品切れ）平成24年6月30日
『おやつ』（品切れ）平成24年11月17日
『なつかし仙台3－いつか見た街・人・くらし－』（品切れ）平成25年6月29日
『釣りの文化と技術』（品切れ）平成25年11月16日
『戦争と庶民のくらし4』平成26年6月28日
『餅・モチ～ハレの食～』（品切れ）平成26年11月15日
『学都仙台と杜の都～仙台文化を訪ねて～』平成27年6月27日
『仙台のまちと近代交通』（品切れ）平成27年11月14日
『仙台の祭りと年中行事』平成28年7月2日
『仙台・昔と今のくらし』平成28年11月19日
『なつかし仙台4－いつか見た街・人・くらし－』平成29年7月15日
『仙台の冬のくらし』平成29年11月18日
『仙台古地図の旅2』（品切れ）平成30年7月14日
『コメどころ仙台～コメの生産と消費の歴史』平成30年11月17日
『戦争と庶民のくらし5』令和元年7月27日
『堤焼と堤人形』令和元年11月23日

目 録

『収蔵資料目録（Ⅰ）』（品切れ）昭和59年11月
『収蔵資料目録（Ⅱ）』平成2年3月31日
『収蔵資料目録（Ⅲ）』平成8年3月31日

資 料 集

『資料集第1冊 祭礼と年中行事（1）戦争と庶民のくらし（1）』平成15年3月31日
『資料集第2冊 産業と庶民のくらし（1）戦争と庶民のくらし（2）』平成16年3月31日
『資料集第3冊 写真資料（1）戦争と庶民のくらし（3）』平成17年3月31日
『資料集第4冊 あかりの道具』平成18年3月31日
『資料集第5冊 絵葉書でみる仙台（1）』（品切れ）平成19年3月31日
『資料集第6冊 写真資料（2）大正四年「仙台アルバム」』（品切れ）平成20年3月31日
『資料集第7冊 収蔵資料目録Ⅳ』平成21年3月31日
『資料集第8冊 収蔵資料目録Ⅴ』平成22年3月31日
『資料集第9冊 写真資料（3）「河北画報」』平成23年3月31日
『資料集第10冊 オールドグラフィック特集1』平成24年3月31日
『資料集第11冊 収蔵資料目録Ⅵ』平成25年3月31日
『資料集第12冊 収蔵資料目録Ⅶ』平成26年3月31日
『資料集第13冊 絵葉書で見る仙台（2）』平成27年3月31日

- 『資料集第14冊 写真資料(4)大正一四年「仙台写真帖」』 平成28年3月31日
『資料集第15冊 新版 仙台みやげ』 平成29年3月31日
『資料集第16冊 絵葉書で見る仙台(3)』 平成30年3月31日
『資料集第17冊 収蔵資料目録(VIII)』 平成31年3月31日
『資料集第18冊 戦勝国一大記念帖』 令和元年3月31日

年 報

- 『年報－昭和54年度～60年度』(品切れ) 昭和61年3月31日
『年報－10年のあゆみ－』(品切れ) 平成2年2月1日
『年報－平成2年度～平成6年度のあゆみ』(品切れ) 平成7年3月31日
『年報2002』 平成14年8月31日
『年報2003』(品切れ) 平成15年6月15日
『年報2004』 平成16年6月15日
『年報2005』(品切れ) 平成17年7月30日
『年報2006』(品切れ) 平成18年5月25日
『年報2007』(品切れ) 平成19年5月24日
『年報2008』(品切れ) 平成20年5月23日
『年報2009』(品切れ) 平成21年5月30日
『年報2010』(品切れ) 平成22年5月25日
『年報2011』(品切れ) 平成23年6月20日
『年報2012』(品切れ) 平成24年6月30日
『年報2013』(品切れ) 平成25年6月30日
『年報2014』(品切れ) 平成26年6月30日
『年報2015』(品切れ) 平成27年7月1日
『年報2016』(品切れ) 平成28年8月1日
『年報2017』(品切れ) 平成29年7月1日
『年報2018』 平成30年7月1日
『年報2019』 令和元年7月1日
『年報2020』 令和2年8月1日

ミュージアムグッズ

- れきみんオリジナルカレンダー 2009「あの頃のこどもたち～駐留軍兵士からの贈り物～」(販売終了)
「お神楽ガイドブック」
「昭和八年大日本職業別明細圖」
「大正十五年地番入仙臺市全圖」
「昭和4年大日本職業別明細圖」
「昭和27年仙台市街明細地図」
「昭和22年復興新仙台地図」
「明治13年宮城縣仙臺區全圖」
「昭和16年仙臺市全圖」
「仙台城下絵図(延宝9年(1681)～天和3年)復刻版」
「明治17年仙臺市街繪入明細全圖」

「map of SENDAI」

ビデオテープ案内

当館では、下記のビデオテープを制作しています。閲覧、貸し出しなどをご希望の方はお申し付けください。

「桶作り－高橋長三郎さんの技術－」(VHS, 26分)平成4年3月制作

「竹細工－升澤孝雄さんの技術－」(VHS, 29分)平成5年3月制作

「火と語り鉄の心を知る－千葉久さんの積年の技量－」(VHS, 32分)平成6年3月制作

「引きついでいく私たちの歴史－仙台市歴史民俗資料館とその仕事－」(VHS, 12分)平成7年3月制作

「窯の火は消えたけれど－堤町と焼物－」(VHS, 26分)平成8年3月制作

「仙台浜の漁業」(VHS, 25分)平成9年3月制作

「仙台の木綿染－染師の町を訪ねて－」(VHS, 28分)平成11年3月制作

「仙台の祭礼」(VHS, 29分)平成15年3月制作

「仙台の金網と曲輪」(VHS, 29分)平成16年3月制作

「仙台の筆と硯」(VHS, DVD, 30分)平成17年3月制作

「仙台の柳生和紙と松川達磨」(VHS, DVD, 30分)平成18年3月制作

「仙台の刃物鍛冶」(VHS, DVD, 22分)平成18年3月制作

「埋木細工－受け継がれてきた技術－」(VHS, DVD, 21分)平成19年3月制作

「仙台竿－竿政・田村政孝の技－」(VHS, DVD, 24分)平成20年3月制作

「仙台簞笥」(VHS, DVD, 31分)平成21年3月制作

館利用案内

所在地等 〒983-0842 仙台市宮城野区五輪1-3-7 (榴岡公園内)

TEL 022-295-3956 FAX 022-257-6401

URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~rekimin/>

E-mail: folk muse@deluxe.ocn.ne.jp

開館時間 午前9時～午後4時45分(入館は4時15分まで)

入館料 一般・大学生240円(190円) 高校生180円(140円) 小・中学生120円(90円)

* ()は30名以上の団体料金

休館日 毎週月曜日(休日にあたる場合は翌日), 休日の翌日, 毎月第4木曜日(12月, 休日にあたる場合は開館), 年末年始

その他 仙台都市圏の小・中学生は「どこでもパスポート」提示で無料。仙南・大崎・石巻・登米・気仙沼・本吉・栗原地区広域圏の小・中学生は各パスポート提示で土・日曜日, 休日, 夏・秋・冬・春休み期間中は無料。その他豊齢者手帳, 障害者手帳等での入館など仙台市社会教育施設入館料減免要領による各種減免の取り扱いあり。

交通案内 ●JR仙台駅から仙石線で榴ヶ岡駅下車, 徒歩約7分

●JR仙台駅東口から徒歩約20分

●仙台駅西口青葉通三井住友信託銀行前付近・市営バス50番, 51番乗場から乗車, 原町1丁目下車, 徒歩7分

※駐車場情報

榴岡公園北側に50台分の公園有料駐車場があります。利用時間は、午前7時30分から午後6時までです。料金は、駐車3時間まで1時間ごと100円、その後は1時間ごとに150円がかかります。

市内学校の見学利用，展示解説，体験学習，資料の貸し出しなどについて

来館利用の場合は，仙台市内の小学校・中学校・高等学校は減免申請書を提出することにより，10割減免になります。また展示解説，体験学習，資料の貸し出しなどについては，当館にご相談ください。

職員録

令和元年度	館長	鶴谷 研	令和2年度	館長	鶴谷 研
	事務長	佐藤 雅也		学芸室長	畑井 洋樹
	学芸室長	畑井 洋樹		主任	庄司 純子
	主任	尾形 裕美		主任	菊地 五月
	主事	渡邊 直登		主事	渡邊 直登
	臨時職員	千田 鈴子		嘱託	佐藤 雅也
	臨時職員	大内 美樹		臨時職員	大内 美樹



仙台市歴史民俗資料館 年報 2020

発行日 令和2年8月
 発行 仙台市教育委員会
 編集 公益財団法人 仙台市市民文化事業団
 仙台市歴史民俗資料館
 〒983-0842 仙台市宮城野区五輪1-3-7
 TEL 022-295-3956 FAX 022-257-6401
 印刷 萩の郷福祉工場
 〒982-0804 仙台市太白区鉤取御堂平38
 TEL 022-244-0117 FAX 022-244-7104



堤人形・天神



文化財愛護シンボルマーク